

# 広報 なよろ

- 名寄市が担っている「モノ」の流れについて ..... 2
- きらめくまちビト ..... 3
- 声 - Voice - ..... 4-5
- 小学生医療費助成のお知らせ ..... 6
- 健康ガイド ..... 7
- 名寄市職員を募集します ..... 8-9
- フォトでお知らせ - 広報版 - ..... 10-11
- 名寄市立大学の窓から ~知への誘い~ ..... 12
- Nスポーツコミッション 名寄にUターン ..... 13
- 楽食レシピ Let's 楽トレ! ..... 14
- 健やかな成長を願って 今月の手話 なよろっばい家づくりの会 ..... 15
- 男女共同参画社会の実現をめざして 消費生活センター通信 ..... 16
- もっともち米プロジェクト 大学生を持つ保護者の皆さまへ ..... 17
- 施設のお知らせ ..... 18-20
- 暮らしのお知らせ ..... 21-25

**名** 寄市は古くから北北海道の交通の要衝として栄え、圏域の中心市として医療や福祉など、都市機能を整えています。北は稚内、東は紋別、そして西は留萌へと四方に道がつながっており、道北の生活基盤を維持していくため、今後重要な役割を果たしていかなければなりません。

**し** かし、昨今の人口の減少やインターネットの普及により、我々の生活様式が変化してきています。利便性が向上するとともに、小口荷物は増え、生活を支える基盤の一つとして物流の重要性に着目したとき、「慢性的なドライバー不足」の課題が見えてきました。

## 突然ですが！ 名寄市が担っている 「モノ」の流れについて お話をさせてください！

**ド** ライバーが不足すると、当然運べる量が減ってきます。名寄から出すものと名寄に入ってくるものとのバランスが崩れると、目詰まりを起こし、「モノ」が順調に流れなくなったり、頻度が減り、時間がかかるようになるとともに、頻度を優先すると積載率が下がり、結果、輸送コストが高くなってしまいます。

**北** 北海道全体を見て効率化を考えたとき、名寄市の場所は圏域の生産物などを道内、道外へ輸送する発出ポイントとして、また、届く荷物の集約ポイントとして役割を果たすことにより、圏域全体の「モノ」の流れを維持すること

ができる可能性を探っています。

**こ** れらの「モノ」の流れの課題解決のために、今月号の「まちビト」（次ページ）で、今年6月よりヤマト運輸株式会社北海道支社から名寄市に職員派遣された、総合政策部特別参事（物流拠点化推進担当）安藤正男さんに名寄市の現状などについてをお聞きしています。

